

クリーンセンター だより

第19号

【発行・編集】

発行日：平成28年4月1日

発行元：津山圏域資源循環施設組合

(構成市町：津山市・鏡野町・勝央町・奈義町・美咲町)

〒709-4611 岡山県津山市領家1446番地

電話：(0868)57-2221(直通)

F A X：(0868)57-2223

Eメール：shigen-t@shigen-tsuyama.jp

津山圏域クリーンセンター本稼働!!

津山圏域資源循環施設組合が整備を進めてきました、熱回収施設・リサイクル施設・管理棟・最終処分場が完成し、平成28年3月10日から本稼働しました。

竣工にあたり

津山市・鏡野町・勝央町・奈義町・美咲町の1市4町で組織する津山圏域資源循環施設組合が、津山市領家地内に建設を進めていた「津山圏域クリーンセンター」が、3月に竣工しました。

これも、ひとえに地元の皆様をはじめ周辺地域の皆様のご理解とご協力の賜物であり、改めまして、心から感謝を申し上げます。

新クリーンセンターは、1日128トンの処理能力をもつストーカ式焼却炉に高効率の発電設備を備えた熱回収施設、1日38トンの処理能力をもつリサイクル施設、3万立方メートルの埋立容量をもつ最終処分場に加え、リサイクルプラザ機能を備えた管理棟を有する総合ごみ処理センターとして整備されました。

以前は、一般廃棄物の焼却のみを行っておりました施設も近年は熱回収施設と称しますように一般廃棄物の焼却熱を利用して発電を行うとともに、焼却によって生じる灰は、セメントの原料として再資源化を行うなど、資源の有効活用により循環型社会の一端を担う施設になっております。

併せて、管理棟内に設けますリサイクルプラザを拠点として、ごみの減量化及びリサイクルの推進に関する普及啓発並びに各種環境学習を推進するなど、皆様に親しまれ、愛される施設としての運営に努めてまいります。

結びにあたり、津山圏域資源循環施設組合の業務も、今年度からは施設の維持管理、運営に移行いたしますが、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

津山圏域資源循環施設組合
管理者 宮地昭範

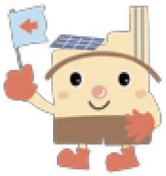


19号*もくじ

竣工にあたり.....	1
施設見学に行こう!.....	2~3
組合議会で決まったこと.....	4



施設見学に行こう！



見よう！

ごみ処理施設の見学

熱回収施設・リサイクル施設では見学者通路から、ごみ処理の様子やさまざまな設備などを見ることができます。こちらではその一部をご紹介します。

プラットホーム

プラットホームは、ごみを荷降ろしするところです。パッカー車で集められたゴミは、ごみ投入扉からごみピットへ投入されます。又、施設内は負圧に保たれ、ごみのにおいを外に出さないようになっています。



ごみピット・ごみクレーン

ごみピットは最大6,400m³（約10日分）のごみをためておくことができます。ごみは、ごみクレーンでよくかき混ぜてから、焼却炉に投入します。



蒸気タービン発電機

ごみを燃やした熱で蒸気をつくり、タービンという羽根車を回して発電し、施設内の電力をすべてまかさないです。発電能力は最大で2,310kWあり、一般家庭の約3,000軒分の電力に相当します。



手選別室

缶、びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装などの中には種類が違うものや汚れが残っているものが混ざっていることがあり、機械では選別できないため、それらを一つ一つ手作業で取り除いています。



ちゃんと分別して
ごみを出そうね！

4月、管理棟内にリサイクルプラザがオープン！



リサイクルプラザってどんなところ？

資源の有効活用やごみの減量化、自然保護や自然環境との調和などについて学ぶことができるんだよ！
ここでは、主な内容を紹介します。



学ぼう！

学習ホールでの環境学習

1階 自然環境学習ホール

津山圏域クリーンセンターのジオラマ・自然環境についてのパネルなどがご覧いただけます。



2階 資源循環学習ホール

ごみの分別・3R（リデュース・リユース・リサイクル）についての展示、クイズコーナーなどがあります。





やっ
て
みよう！

環境学習講座の実施

リサイクルプラザでは、施設を活用した環境学習講座やイベントを計画しています。例えば、1階体験工房では次のような環境学習講座を予定しています。

新聞紙を使った
エコバック作り



イメージ写真

牛乳パックを使った
紙すき体験



イメージ写真

廃食油を使った
キャンドル作り



イメージ写真

団体での施設見学・環境学習などは事前予約が必要です。
(準備の都合上、3週間前までにお申し込みします。)

リユースコーナーの紹介

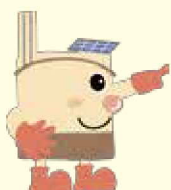
ご家庭で不要になった物でも、まだまだ使用できる物もあります。リユースコーナーは、不要になった家具・家電製品などを引き取り、修理・清掃を行い、必要な方に提供するコーナーです。お気軽にお立ち寄りください。(家具など一部商品は抽選とさせていただきます。)

(リユース品はイメージ写真)

リユースコーナーでの取扱品目

- 家具 ●自転車 (※受入時点で故障箇所がないものに限りです。)
- 家電製品 (※PSEマークの付いた製品で、受入時点で故障箇所がないものに限りです。※パソコン、家電リサイクル法に定められる家電は受け入れできません。)
- 衣類 (洋服) (※新品もしくは洗濯・クリーニングを行ったものに限りです。)
- 子ども用品 (三輪車、遊具、積み木、ベビーカー、チャイルドシートなど) (※受入時点で故障箇所がないものに限りです。)
- 楽器類 (※受入時点で故障箇所がないものに限りです。※ピアノは受け入れできません。)
- 食器類 (※未使用のものに限りです。)

※上記品目にあるものでも、受け入れられない場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。
※提供品の持ち込みは、リサイクルプラザに事前連絡のうえ、お願いします。



- 開館時間 火曜日～日曜日 午前9:00～午後4:00まで
月曜日休館 (月曜日が祝日の場合は火曜日が休館日です。)
- お問い合わせ 津山圏域クリーンセンターリサイクルプラザ
☎0868-57-0153



組合議会で決まったこと

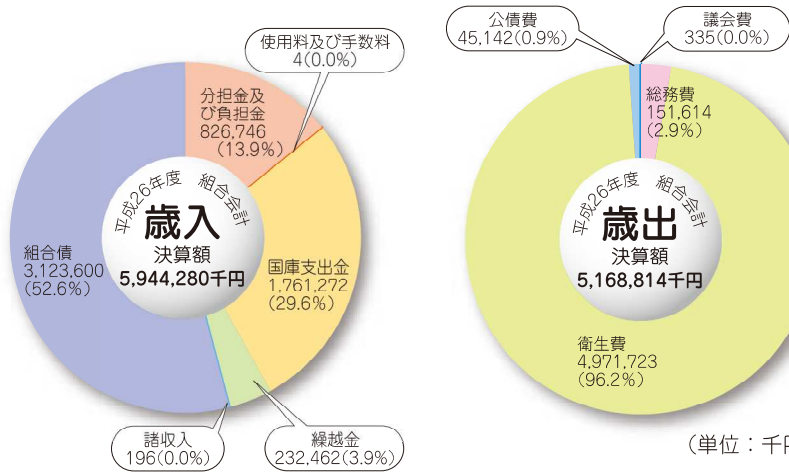
◎平成27年11月定例会

平成26年度組合会計決算

平成26年度事業の主なものは、熱回収・リサイクル施設をはじめとする施設建設工事やこれらの工事の施工監理業務などです。

その他の議案

「平成27年度組合会計補正予算（第1次）」「津山圏域クリーンセンターリサイクルプラザ条例」「工事請負変更契約について」が議決され、情報公開・個人情報保護審査会委員選任議案が同意されました。



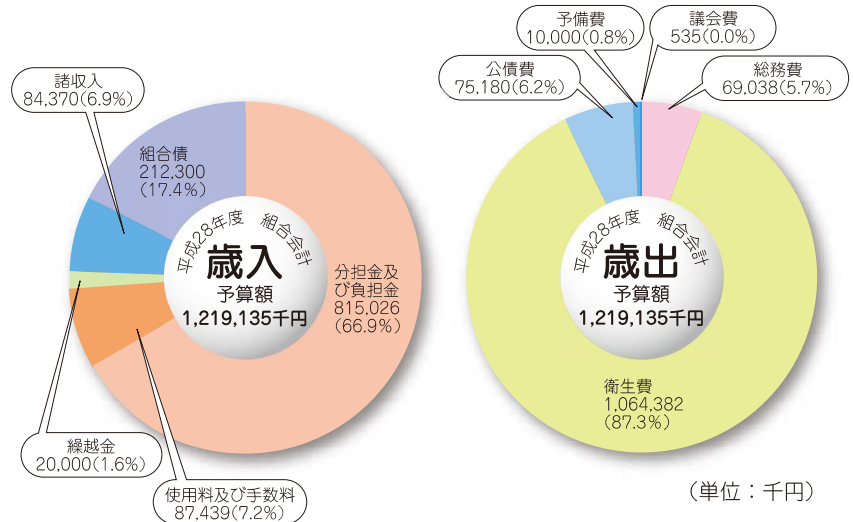
◎平成28年2月定例会

平成28年度組合会計当初予算

クリーンセンターが完成し本稼働を開始します。熱回収・リサイクル施設の運営費、焼却灰などのリサイクルにかかる費用をはじめとする施設運営費が必要となります。また、平成28年度は多目的広場を建設します。

その他の議案

「平成27年度組合会計補正予算（第2次）」「津山圏域資源循環施設組合税外収入金を期限内に完納しない場合における徴収条例」が議決されました。



- 直接持ち込み 処理手数料（税別）
家庭ごみ50円／10Kg・家庭ごみ以外70円／10Kg

指定ごみ袋で津山圏域クリーンセンターへ直接持ち込んでも処理手数料がかかります。直接搬入する場合は、指定ごみ袋以外でもかまいません。

※分別区分については各市町のごみの分別・出し方ガイドブックをご覧ください。

- 受付時間 月～土曜日（祝日含む）午前8時～午後4時30分
※毎週日曜日と1月1日から1月3日までは休業。

- 直接持ち込み場所 津山圏域クリーンセンター
〒709-4611 津山市領家1446番地

- 直接持ち込みのお問い合わせは 津山圏域環境テクノロジー株式会社
☎0868-57-8555

- お問い合わせ 津山圏域資源循環施設組合 ☎0868-57-2221
(月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分)